

# 多文化共生社会

地域活動支援課市民協働係 ☎(63)2241

## に向けて一緒に取り組みましょう



国が示した地方自治体の多文化共生推進に関する方針等に  
基づき、「第3期かめま多文化共生プラン」を策定しました。

計画では「よりそう心 つながる共生・協働のまち かめま」を  
基本理念に掲げました。

多文化共生社会の実現に向けて、外国人住民も、同じ鹿沼市民  
として共に暮らしやすい地域づくりを進めていきましょう。

### 今までどんなことをやってきたの？

本市では、市民やボランティア、関連団体、  
企業などと一緒に、主に次のようなことに  
取り組んできました。

- 多文化共生コミュニティセンターの設置
- 外国人相談業務
- 情報の多言語化
- 子育てや防災などをテーマにした「多文化共生講座」の開催など
- 相談窓口での翻訳機の導入

### そもそも多文化共生って何のこと？

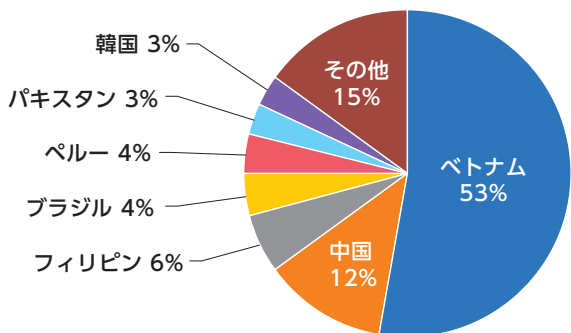
「多文化共生」とは、国や民族  
などの異なる人たちが、お互い  
の文化を理解し合い、ともに  
地域社会の一員として  
生活していくことです。



### 市にはどのくらい外国人住民が生活しているの？

鹿沼市には、現在40カ国、約1,400人の人が暮らし  
ています。国籍別では、ベトナムが半数以上を占め、  
中国、フィリピン、ブラジル、ペルーと続きます。

市内外国人住民の国籍別の割合



### これからどんなことに力を入れて取り組むの？

4月から始まる「第3期かめま多文化共生プラン」  
では、次の①～⑦を重点事業として取り組みます。

- ① デジタル技術を活用した情報発信
- ② 中間支援の体制づくりと人材の発掘
- ③ 外国人児童生徒教育支援
- ④ 新型コロナウイルス感染症等への対応
- ⑤ 多文化共生ボランティアバンクの活用
- ⑥ やさしい日本語の普及と啓発
- ⑦ 外国人住民への行政の対応の充実

### わたしたちはどんなことに取り組むことができるの？

#### ボランティアへの参加

鹿沼市国際交流協会では、多文化共生に関わる分野  
で、随時ボランティアを募集しています。初めての人  
でも安心して参加できるよう、養成講座等もあります  
ので、ぜひご相談ください。

〈市国際交流協会〉

まちなか交流プラザ内(下横町1302-5) ☎(60)5931

#### 「やさしい日本語」を使ってみましょう

「やさしい日本語」は、難しい言葉の言い換えや、  
あいまいな表現をしないなど、相手に配慮した  
日本語のことです。

#### ○今日から使える具体例

- ・ご出身は？ → 国はどこですか？
- ・読書 → 本を読む
- ・(断りの)けっこうです → いりません

第8次総合計画

予算

はたちの座談会

古澤育英会

戦体験談・多文化共生

アイドル

健康

お知らせ

介護予防